

## 演習問題解説（第2回）について

この演習では、事前に当該範囲の問題について、問題文をよく読み、よく考えたうえで、解答していることを前提として、多くの受講生に共通してみられる誤答例や注意すべき点について解説していきます。

逆にいえば、(結果的に解答例を示すことになるとしても)単なる答え合わせをすることを目的としていませんので、解答例を書き写したりするための時間を特にとったりはしません。また、原則としてすべての解答を紹介しますが、吟味が不十分な解答についてはコメントに値しないものとして取り扱います。

詳しくは、「レポート提出についての注意（レポート提出と演習の意義）」を参照してください。

演習では、解説の都合上、以下の順序で紹介していきますので、あらかじめ問題文などを準備しておいてください。

### <論理回路>

2011年度・問3  
2012年度・問3  
2013年度・問3  
2015年度・問3  
2016年度・問3

### <述語論理>

2011年度・問4  
2012年度・問4  
2015年度・問4  
2013年度・問4  
2016年度・問4

### <ファジィ集合>

2011年度・問5  
2012年度・問5  
2013年度・問5  
2015年度・問5  
2016年度・問5